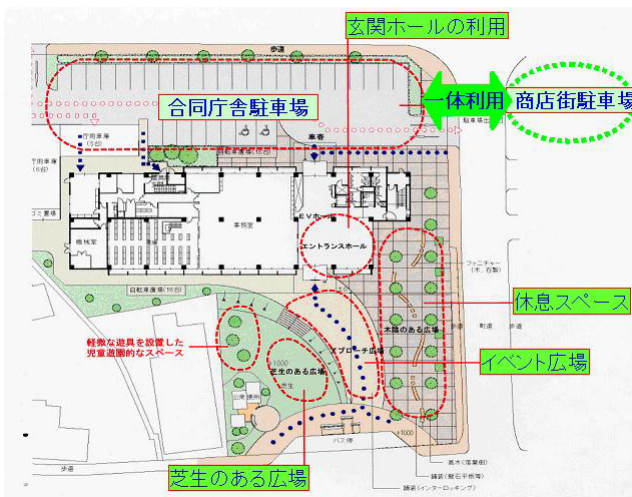


観光社会資本の事例

テーマ	「弥五郎どん祭り」の新たな見せ場 ……大隅合同庁舎……
【施設の状況写真】  大隅合同庁舎は、鹿児島県曽於市大隅町の中心、岩川地区に位置し、岩川地区に点在した5つの官署を集約化させ、利用者の利便性の向上と業務の効率化を図る目的で建設されました。  外観は、南国の強い日射しに配慮して縦横のルーバーを設置し、アースカラーを基調とした色彩計画により、自然豊かな大隅町の気候風土にとけ込み、大隅町のまちづくりの核としてふさわしいデザインとなっています。	
【施設の利用写真】    隣接する町の公園では「弥五郎どん祭り」等のイベントが行われ、施設内のオープンスペースは、イベントの際公園と一体的な利用が可能な構成となっています。 玄関ホールは入りやすくオープンな雰囲気となるよう工夫されています。	
【観光資源としての利用状況】 鹿児島県曽於市大隅町の「弥五郎どん祭り」は毎年11月3日に行われます。 早朝、岩川八幡神社の境内で綱に引かれて起こされた巨体が、午後町内を練り歩きますが、その途中で大隅合同庁舎の広場と町の芝生の広場のイベント広場に立ち寄り休憩します。 合同庁舎の広場の開放と合わせ、玄関ホールも開放され、祭りの参加者や見物の人たちの休憩の場として利用されています。	

テーマ	「弥五郎どん祭り」の新たな見せ場		……大隅合同庁舎……
【社会資本の基礎データ】			
○名称	大隅合同庁舎		
○所在地	鹿児島県曾於市大隅町岩川 6491-2		
○事業名	官庁営繕事業		
○事業主体	九州地方整備局		
○事業期間	平成 14 年(完成)		
【社会資本の役割・効果】			
大隅合同庁舎は、鹿児島県曾於市大隅町に点在する国家機関の老朽・狭隘の解消と共に土地の高度利用及び公衆の利便と公務能率の増進を図ることを目的に集約立体化を行いました。 整備にあたっては、利用者の利便と公務連携の効率の増進を図ると共に、市町村による地域の特色や創意工夫を活かしたまちづくり計画に基づき、魅力と賑わいのある都市の拠点の形成を図り快適で質の高いまちづくりに貢献するため、「大隅合同庁舎・役場周辺まちづくり懇談会」を開催し具体的な整備目標をまとめました。 その結果、庁舎広場と町の公園を一体利用したイベント広場への祭りの立ち寄りや地域との駐車場の一体利用、また、庁舎玄関ホールでのバス待ちやトイレ利用など人の集まる施設として活用されています。			
【位置図】			
			
案内図		配置図	
【関連ホームページ】			

